35012563-01

外付 Blu-ray ドライブ　BUFFALO

らくらく！セットアップシート

Step.1　パソコンに接続する

Step.2　ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

Step.3　転送速度を最適化する

完了

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。以下の手順で、セットアップを行ってください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体 .... 1 台

- パワーランプ
  電源ON時に点灯します。
  USB3.0接続時：青色
  USB2.0接続時：緑色
- アクセスランプ
  アクセス時に点灯/点滅します。
- イジェクトボタン
  メディアの出し入れの際に押します。

□USBケーブル .... 1 本

□ユーティリティーDVD（DVD-ROM） .... 1 枚

☑らくらくセットアップシート（本紙） .... 1 枚

□ACアダプター .... 1 個

□3D映像を視聴する際の注意 .... 1 枚

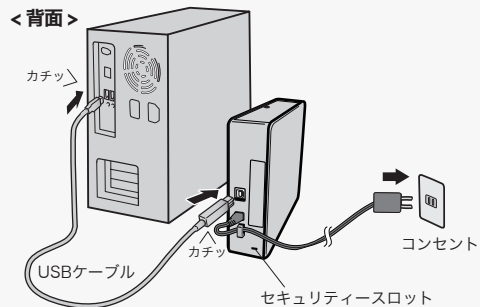
□DiXiM BD Burner for BUFFALO の使いかた .... 1 枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

Step.1 パソコンに接続する

パソコンの電源をONにしてWindowsを起動し、付属のUSBケーブルおよびACアダプターをパソコンに接続します。

本製品を、パソコンに接続すると、OS標準のドライバーが自動的にインストールされます。

1. パソコンの電源をONにしてWindowsを起動します。
2. 本製品のACアダプターをコンセントおよび本製品に接続します。
3. USBケーブルをパソコンと本製品へ接続します。

※本製品には切り忘れ防止機能がついています。「切り忘れ防止機能」はパソコンに連動してドライブ電源を自動ON/OFFする便利な省電力機能です。

チェック

コンピュータ(マイコンピュータ)に以下のアイコンが追加されましたか？

アイコンが追加されていない場合は、本製品の電源がONになっているか、USBケーブルやACアダプターが正しく接続されているか確認してください。

Windows 7/Vista の場合　BD または DVD

Windows XP の場合

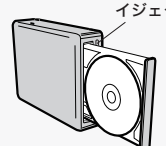
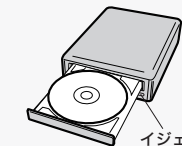
※まれにパソコン(Windows)のレジストリ情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、当社ホームページ (buffalo.jp) の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。

Step.2 ディスクの再生や書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink Media Suite」をインストールします。ディスクの再生や書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink Media Suite の詳細は、画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。

1 ユーティリティーDVDを本製品に挿入します。

＜横置きの場合＞　＜縦置きの場合＞

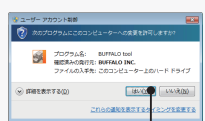
イジェクトボタン　イジェクトボタン

注意

以下の画面が表示されたら？（Windows 7/Vistaのみ）

ユーティリティーDVDをセットすると、以下の画面が表示されることがあります。その場合は、以下の箇所をクリックしてください。

[DriveNavi.exeの実行] をクリックします。

[続行] をクリックします。

[はい] をクリックします。

2 [かんたんスタート]をクリックします。

3 [CyberLink Media Suite のインストール]をクリックします。

4 インストール画面が表示されますので、画面に従ってインストールします。

注意

- インストールするソフトウェアの選択画面が表示された場合は、すべてのソフトウェアを選択してください。
- インストールに数十分程度かかります。同じ画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。
- ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。
- 旧バージョンのソフトウェアがインストールされている場合は、アンインストールされます。

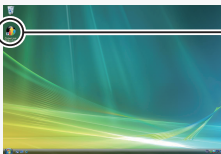
インストールが完了したら、画面に従ってパソコンの再起動をしてください。

チェック

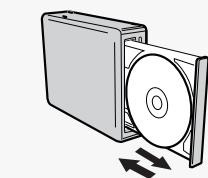
デスクトップにCyberLink Media Suiteのアイコンが表示されていますか？

CyberLink Media Suiteが正常にインストールされると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、CyberLink Media Suiteを再インストールしてください。

が表示されていますか？

Step.3へつづく

Step.3 転送速度を最適化する

本製品の転送速度を最適化する「TurboUSB機能」を有効にし、本製品の性能が最大限発揮できるようにします。TurboUSB機能を有効にしないと、書き込み速度が制限されることがありますので、必ず有効にしてください。

1 ユーティリティーDVDを本製品にセットし直します。

1. イジェクトボタンを押して、トレーを出します。
2. DVD を入れたまま、トレーを戻します。(イジェクトボタンを押します)

※ Windows 7/Vista の場合、自動再生の画面が表示されたら[DriveNavi.exe の実行]をクリックしてください。

※Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

※Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

2 [オプション]をクリックします。

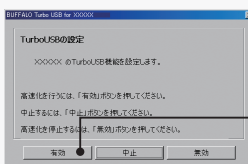
3 [TurboUSBを有効化します] をクリックします。

4 画面の指示に従って、TurboUSB設定ユーティリティーをインストールします。

※Windows 7 をお使いの場合、「次のプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックしてください。

※Windows Vista をお使いの場合、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

5 [スタート]－[（すべての）プログラム]－[BUFFALO]－[TurboUSB]－［TurboUSB for XXXXX］を選択します（XXXXXは本製品の製品名です）。

[TurboUSB for XXXXX]をクリックします。

6 [有効] をクリックします。

注意

「対象となるデバイスが接続されていません」や「TurboUSB機能を有効化できませんでした」と表示されたときは？

付属ソフトウェアのインストール後に再起動していないか、本製品が正しく接続されていない可能性があります。[OK]をクリックして画面を閉じた後、パソコンを再起動してください。パソコンの再起動後、本製品が正しく接続されているか確認し、再度手順5から行ってください。

7 「TurboUSB 機能を有効にしました。パソコンを再起動します」と表示されたら、[再起動] をクリックします。

メモ

TurboUSB機能の設定を変更する場合や、設定の確認を行う場合は、本紙裏面の「TurboUSBについて」を参照してください。

チェック

■Windows 7の場合

本紙裏面を参照して、TurboUSBが有効となっているか確認してください。

■Windows Vista/XPの場合

タスクトレイのアイコン(、)をクリックしたときに、表示されるメニューに「TurboUSB」の文字が入っていますか？

表示されていない場合は、TurboUSBが有効になっていません。TurboUSBが有効になっていないと、書き込み速度が制限されることがあります。Step.3の手順を再度行って有効にしてください。

「TurboUSB」と表示されていますか？

以上で完了です。

ディスクの再生や書き込み、映像の編集などには、CyberLink Media Suiteを使用します。画面で見るマニュアル「使いかたガイド」をご覧ください。

本製品の取り外し

パソコンの電源スイッチが ON のときに本製品を取り外すときは、本製品からメディアを取り外した後、次の手順で行ってください。

メモ

パソコンの電源スイッチがOFFのときは、そのまま取り外せます。

■Windows 7 の場合

本製品にアクセスしていないことを確認して、本製品を取り外してください。

※本製品の取り外し時にパソコンの操作は必要ありません。タスクトレイのアイコン ( ) は、メディアの取り出しに使用します。

■Windows Vista/XP の場合

1. タスクトレイに表示されているアイコン (、 のいずれか) をクリックします。
   ※一部の製品ではクリックではなく、右クリックの場合があります。
2. 取り外し（または停止）のメニュー項目をクリックします。
3. 本製品を安全に取り外すことができるというメッセージが表示されたら、本製品を取り外します。

メモ

Windows Vista/XPの場合、本製品の取り外し(または停止)のメニューに表示されるデバイス名は製品によって異なります。デバイス名については、仕様を参照してください。

Q&A/画面で見るマニュアル

Q&A

ユーティリティーDVDを本製品にセットしたときに表示される画面（ドライブナビゲーター）から［Q&A］をクリックするとパソコンにインストールされます。インストール後は、デスクトップにあるBUFFALO「BD製品Q&A」をダブルクリックすると表示できます。

画面で見るマニュアル

画面で見るマニュアルは、ユーティリティーDVDを本製品にセットしたときに表示される画面（ドライブナビゲーター）から［マニュアルを読む］をクリックして表示します。

3D再生などの使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

画面で見るマニュアル
「使いかたガイド」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティーDVDを本製品にセットしたときに表示される画面から、［マニュアルを読む］をクリック→［添付ソフトウェアの使い方ガイドを見る］を選択して［閲覧する］をクリックすると表示できます。

TurboUSBについて

本製品には、転送速度を高速化する「TurboUSB」機能があります。ここでは、TurboUSB 機能の注意や設定の変更方法、設定の確認方法を説明します。

■注意

- **USB3.0またはUSB2.0接続のみ対応です。USB1.1には対応しておりません。**
- **付属のユーティリティーDVDに収録されているTurboUSBは、本製品専用です。他の製品は、有効になりません。また、他の製品に付属のTurboUSBで本製品の転送速度を高速化することはできません。**

■設定の変更方法

[スタート]-[（すべての）プログラム]-[BUFFALO]-[TurboUSB]-[TurboUSB for（本製品の製品名)] を実行すると、有効 / 無効を切り替えられます。

※[スタート] メニューで TurboUSB が表示されない場合は、表面の Step.3 の手順で、TurboUSB を有効にしてください。

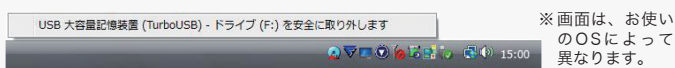
■設定の確認方法

● Windows 7の場合

① マイコンピュータ上のドライブアイコンを右クリックし、［プロパティ］を選択します。
② 画面の上にある［ハードウェア］タブをクリックします。
③ 画面に「TurboUSB」の文字が表示されていれば、有効となっています。

● Windows Vista/XPの場合

タスクトレイのアイコン（ 、 ）をクリックします。表示されたメニューに「TurboUSB」文字が入っていれば、有効になっています。

USB 大容量記憶装置 (TurboUSB) - ドライブ (F:) を安全に取り外します　15:00

※画面は、お使いのOSによって異なります。

■TurboUSB機能が不要となったら

TurboUSB機能が不要になった場合は、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[BUFFALO]-[TurboUSB]-[アンインストール]でアンインストールできます。

※本製品のTurboUSBをアンインストールすると、本製品以外の製品のTurboUSB機能もアンインストールされます。本製品のTurboUSB機能を停止させたい場合は、アンインストールせず無効に設定することをお勧めします。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意　あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- **本製品を長時間使用した場合は、一旦パソコンから取り外した後、数分経ってからお使いください。**
  本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。
- **カートリッジ付のDVD-RAMディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。**
  カートリッジ付のDVD-RAMディスクは、そのまま使用できません。
- **一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。**
- **使用中（電源ON状態）に本製品を移動したり傾けたりしないでください。使用中のディスクにキズが付くことがあります。**
- **本製品からCD/DVDを起動させる場合は、ご使用のパソコンのBIOS設定の変更が必要な場合があります。設定方法はパソコンのマニュアルをご覧ください。**

CyberLink Media Suite のご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電　話	0570-080-110（一般電話） 03-5205-7670（PHS、一部 IP 電話など）
受付時間	10:00～13:00　14:00～17:00 （土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く）
インターネット	http://support.jp.cyberlink.com

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

※株式会社バッファローでは、本ソフトウェアに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

ドライブ本体、DiXiM BD Burner for BUFFALO、TurboUSB のご質問、お問い合わせ先

右に記載の株式会社バッファローサポートセンターへお問い合わせください。

CyberLink Media Suite について

ソフトウェアの概要

CyberLink Media Suite は、ディスクの再生、ディスクへの書き込み、映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

注 意

- CPRM 保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- 「1 回だけ録画可能 (コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング 10」でムーブした CPRM 対応メディアの再生をデジタル出力 (DVI/HDMI) するには、HDCP 対応 VGA カードと HDCP 対応モニターが必要です。

映像（映画など）ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

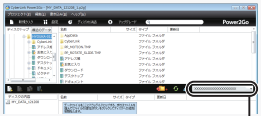
＜PowerDVD(Blu-ray 3D&擬似 3D 再生 / アップスケーリング再生対応)＞

映像ディスクの再生ソフトウェアです。Blu-ray メディアの映像コンテンツや DVD-Video、市販の DVD レコーダーで録画したディスクなどを再生することができます。さらに、Blu-ray 3D のコンテンツや DVD-VIDEO を擬似 3D 化して再生することもできます。また、BD/DVD レコーダーで録画された AVCREC 形式のディスクの再生や、インターネットを使用して BD ディスク (BD-Live 付) のコンテンツにアクセスできるサービス「BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)」、Intel、NVIDIA、ATI の各グラフィックカードに最適化して低い CPU 使用率でストレスのない影像を楽しむことができる「グラフィックボードの再生支援機能 (ハードウエアアクセラレーション)」に対応しています。

BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0) について
本製品は、BD-Live に対応しています。BD-Live とは、Blu-ray ディスクの新しい機能で、インターネットを使用して BD ディスク (BD-Live 付) のコンテンツにアクセスできるサービスです。BD-Live 対応ディスクで、多様な最新のコンテンツ（最新の予告編、BD-Live だけの特典やイベントなど）のダウンロードや、画期的なインタラクティブ機能を使ったコンテンツを鑑賞できます。使用方法は、BD-Live 対応のディスクをご覧ください。

パスワード保護（暗号化）したディスクの作成や、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

＜Power2Go＞

データディスクや音楽 CD などを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

本製品を選択してお使いください。

映像の編集をしたり、SD 画質の映像を HD 画質にアップスケーリングして、AVCHD や Blu-ray ディスクの作成をするには

＜PowerDirector(アップスケーリング保存対応)＞

動画編集をしたり、市販の Blu-ray プレーヤーで再生可能な Blu-ray ディスク（BDAV 形式や BDMV 形式）の作成や、DVD-Video などの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD 形式のハイビジョン DVD ディスク作成も可能です。PSP®や iPod で再生可能な MPEG4 ファイルの作成も可能です。

※PSP®「プレイステーション・ポータブル」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
※本製品は、株式会社バッファローのオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。
※PSP®システムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティーの強化を行っております。お客様がお持ちの PSP®バージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP®システムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ（www.jp.playstation.com/psp/）をご覧ください。
※iPod は、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

映像をディスクに保存する（オリジナル映像ディスクの作成）、DVD レコーダーで録画した映像を編集するには

＜PowerProducer＞

高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影した HD 映像をキャプチャーしたり、市販の Blu-ray プレーヤーで再生可能な Blu-ray ディスク（BDAV 形式や BDMV 形式）の作成や、DVD-Video などの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD 形式のハイビジョン DVD ディスク作成も可能です。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

＜PowerBackup＞

データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータを DVD や CD に保存したいときにお使いください。

パソコンのデータをディスクに保存するには

＜InstantBurn＞

ハードディスクや USB メモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

オリジナル DVD-Video の作成やビデオ、写真の管理、編集をするには

＜MediaShow＞

ビデオや写真の編集・管理をするソフトウェアです。メニュー、ディスクタイトル、音楽を付け加えるなど、お好みに合わせたオーサリング（DVD-Video の作成）が可能です。また、写真を Windows のスクリーンセイバーと利用したり、動画を Web で公開することもできます。その他、大量の写真に写っている顔を判別して写真整理のできる「フェイスタグ」機能も備えています。

※MediaShow がサポートするビデオ形式（ビデオフォーマット）、画像形式（画像フォーマット）は以下のとおりです。
ビデオ形式：DV-AVI、MPEG-1、MPEG-2、DVR-MS、WMV
画像形式　：BMP、JPEG、PNG

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意)
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

［強制］本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

［分解禁止］本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

［強制］電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

［電源プラグを抜く］本製品の取り付け / 取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け / 取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

［強制］電気製品の内部やケーブル、端子類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

［禁止］AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

［禁止］レーザー光線を直視しないでください。
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

［強制］小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

［禁止］濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブル(または AC アダプター)がコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

［電源プラグを抜く］煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

［水場での使用禁止］風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

［電源プラグを抜く］本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

［禁止］電源ケーブル(または AC アダプター)を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
- 設置時に、電源ケーブル(または AC アダプター)を壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
- 電源ケーブル(または AC アダプター)を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- 電源ケーブル(または AC アダプター)を接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、電源ケーブル(または AC アダプター)が傷んだら、当社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

［強制］電源ケーブル(または AC アダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用を含む)、AC アダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

［強制］静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

［強制］パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

［強制］各接続端子のチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続端子には手を触れないでください。
故障の原因となります。

［禁止］トレーに、メディア以外のものを載せないでください。
故障や火災の原因になります。

［強制］本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、必ずバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

［禁止］ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

［禁止］次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ
  →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ
  →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ
  →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ
  →故障や感電の原因となります。

［注意］メディアは次の点に注意して大切にお使いください。
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

［禁止］メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- 表面(レーベル面)に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

［禁止］シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

［禁止］本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

［禁止］本製品へのアクセス中は、本製品から接続ケーブルや電源ケーブル(または AC アダプター)を抜いたり、パソコンを再起動しないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

［強制］定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

［禁止］本製品へのアクセス中は、電源スイッチを OFF にしたり、システムをリセットしたりしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

［禁止］トレーを出したまま放置しないでください。
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

［注意］トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。
けがの恐れがあります。

［禁止］メディアを入れたまま移動しないでください。
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチを OFF にしてから行ってください。

［強制］本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

［禁止］本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。

- お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
  お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介しております。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

  86886.jp（ハローバッファロー）（http://www 不要）　［86886.jp］［検索］

- **インターネット (E メール)：** ※お問合せフォームからご質問いただけます。
  個人のお客様　**86886.jp/mail/**（http://www 不要）
  法人のお客様　**86886.jp/hojin/**（http://www 不要）

- **電話：** お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1, ご使用の弊社製品名　2, パソコンの型番　3,OS のバージョン　4, トラブルの内容をお知らせください。

受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ（86886.jp）をご覧ください。

個人のお客様窓口　**050−3163−1825**
9:30～19:00（日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

法人のお客様窓口　**050−3163−2000**
9:30～12:00　13:00～17:00（土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く）

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

86886.jp/shuri/（http://www 不要）
携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売 (備品販売窓口)

ユーザー登録　**86886.jp/user/**（http://www 不要）
ダウンロードの代行サービス (有料)　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）
AC アダプター、ケーブル、その他付属品
http://www.buffalo-direct.com　［バッファローダイレクト］［検索］

コミュニティサイト

- お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト『ZQwoonetSAK2（サクサク)』をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。

http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar　［SAK2（サクサク）］［検索］

※We provide technical and customer support only to Japanese OS.
We provide technical and customer support only in Japanese language.
We provide technical and customer support only for use in Japan.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

外付Blu-rayドライブ　らくらく！セットアップシート　　2012年3月21日　初版発行　　発行／株式会社バッファロー